

2026/2/24(火)

2年次選択授業「防災と心のケア」受講生徒が全校生から集めた文房具を 世界へ届けました！

全校生から寄付された文房具は、パソナグループ AYP 事業部を通じて、
世界の支援先の一つである、モザンビーク大使館のパウロ大使に手渡されました。

2年次選択授業「防災と心のケア」受講生徒が、体育大会をきっかけに全校生に呼びかけ
2025年10月に多くの文房具が寄付されました。（約段ボール5箱分を寄付）



▲モザンビーク大使館にて文房具寄付の様子(2026年2月19日)
モザンビーク パウロ大使とパソナグループ執行役員 青田朱実氏



▲文房具寄付を呼びかける様子

選択授業「防災と心のケア」
です。

文房具で世界と繋がろう！
その一つが、
モザンビークです。



▲文房具を寄付する学生の様子

みなさん、
寄付をお願い
します！

淡路高校のみなさん、
ありがとうございます！

【背景】 文房具寄付活動のきっかけ

「防災と心のケア」を担当する教員が、パソナグループ AYP 事業部と社会貢献委員による『世界へ文房具を届けるプロジェクト』を知ったことが、この活動の始まりです。その想いを高校生に共有したところ、「自分たちの目線で、できることをしたい！」という声生まれ、保護者や全校生に呼びかける寄付活動へと発展しました。身近な文房具を通じて、世界の学びを支える取り組みです。

パソナグループ AYP 卒業生
モザンビーク出身
ウマル・ダニロ氏に
手渡しました！



▲文房具寄付を通じた国際交流の様子